

『センター長のコラム』 第3回

11月は紅葉狩りの季節ですね。この「紅葉狩り」という言葉、「いちご狩り」や「ぶどう狩り」のように「紅葉を採りに行くこと」を連想していませんか？枝や葉っぱを採ってしまうと「裸の木」になってしまいますネ（笑）。辞典で調べると「紅葉を眺めて楽しむ行為」を「紅葉狩り」というそうです。

日本最古の和歌集「万葉集」の中に『紅葉』や『黄葉（もみち）』という言葉が出ており、“色づいた紅葉の美しさ”は約1200年前には知られていたわけです。昔も今も、紅葉と周囲の様子が合わさった光景は味わい深いものです。

皆さん、新型コロナウイルス感染症に注意しながら、最高の秋を過ごしましょう。



♪ 健康管理学習会を開催しました！

内容 『いきいき活動するためのメンタルヘルス第2弾

～健康を保つためのストレスコントロールと睡眠について～』

講師：重田博正さん（大阪社会医学研究所）

9月27日（日）「三重県健康管理学習会」を三重県社会福祉会館で開催し、県や市町に登録いただいている手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者通訳・介助員のうち、43名が参加されました。



心に残ったこと

- ・「人の良いところを見つけ、素直に褒める」ことは相手のためにも自分のためにもなる。
- ・人は一人では生きられない。
- ・ストレスには原因と結果がある。
- ・「なんとかなる」
- ・「なんとかなってきた」
- ・あなたの周りの人も私の周りの人も同じ「人」
- ・「生きる力」と「自己肯定感」

♪ 要約筆記者現任研修を開催しました！

内容 『三重とこわか大会に向けた手話実技～手話をやってみよう～』

講師：三重とこわか大会情報支援ボランティア養成検討委員会 深川誠子さん

10月4日（日）三重県社会福祉会館で、県や市町に登録いただいている要約筆記者33名が参加されました。



参加者の感想から

- ・大切なことは「観察力」と「伝えたい気持ち」。
- ・手話には表情も大切だとわかった。
- ・特徴をとらえ、表情豊かに手話を表現できるように勉強をしたい。
- ・いろいろな手話を覚えることができた。大会に活かせるようにしたい。

三重県聴覚障害者支援センター

三重 聴覚



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX(059)223-3301/TEL(059)223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

字幕映像ライブラリー NEWS

新しい作品のご紹介

新しいDVDが入りました。
ぜひ、ご利用ください。

『プロフェッショナル仕事の流儀 絵本作家 かこさとし ただ、こどもたちのために かこさとし 最後の記録』

「だるまちゃんとてんぐちゃん」や「からすのパンやさん」など500作以上の作品を生み出してきた絵本作家かこさとし。90歳を越えてなお意欲的に絵本を制作する。未来あるこどもたちのために、衰えゆく体に鞭打ち、命を削るがごとく筆を握ろうとする壮絶な日々を密着取材した。

- 出演者：かこさとし
- 手話表現者：野口岳史
- NHK・45分



『オンマイウェイ 相手に伝えるためには何が必要なんだろう？』

今回の主人公は紙芝居師の山田一成さん。ただ物語を読み聞かせるだけでなく、観客を巻き込んでいくのが山田さんの特徴だ。そんな山田さんが今回挑戦するのは、外国人に日本の銭湯の魅力を紙芝居で伝えること。果たして外国のお客さんに紙芝居で銭湯の魅力を伝えられるのか。山田さんの挑戦を追う。

- 出演者：miwa / 山田一成
- NHK・10分



『名探偵コナン <危ない化石採集><昆虫人間のヒミツ>』（2話収録）

<危ない化石採集> コナンたちは化石発掘を体験するため、群馬県鬼ノ歯村にやってきた。鬼ノ歯村では最近、珍しい化石が発掘され、村長はその化石を村おこしのPRに利用しようとしていた。しかし、その年代の地層からその化石が発掘された前例はなく、偽装を疑ったジャーナリストが村を取材にやってきた。

<昆虫人間のヒミツ> 黒野須村に着いたコナンたち少年探偵団。ところが村にいるのは昆虫の着ぐるみを着た子どもたちだけ。村の少年兜航一の話によると、元村長が昆虫人間牧場を造ると言って、森に眠る蛾蛾姫の宝を独り占めにしようとしていた事を知り、大人達は発掘作業をしているのだと言う。話に不自然さを感じたコナンは、情報収集を始める。

- 読売テレビ・各25分



ご自宅から、作品の貸し出し申込みや返却ができます。

- ①三重県聴覚障害者支援センターの利用者登録をします（既に登録済みの方は手続きは不要です）。
 - ②「字幕入り映像ライブラリー借受申込書」に必要事項を記入し、支援センターに提出してください（郵送・FAX・メールでOK）。
 - ③貸し出しは、1人1回3巻（枚）まで。
 - ④手渡しでの貸し出しが原則ですが、郵送を希望する場合は、郵送による貸し出しも行っています。
 - ⑤貸し出し期間は2週間まで。郵送による返却もOKです。**返却時の郵送料はご負担ください。**
- ☞当センターホームページに、申込書や作品リスト、動画『字幕入り映像ライブラリーの利用について』を掲載していますのでご覧ください。